

## 2007 年度版・欠真間保育園民間委託に関するアンケート調査結果

2007.10.28 欠真間保育園民営化対策委員会

### アンケート概要

- ・実施期間：2007 年 9 月 28 日～10 月 28 日
- ・調査対象：市川市立欠真間保育園 全園児保護者
- ・実施方法：アンケート用紙配布後、各保護者による記入・提出
- ・回収世帯数：59（9 月時点の在籍世帯数 99、回収率 60％）

### アンケート結果の概要

#### < 全体概要 >

今回のアンケートから、保護者の大多数が、今の保育環境継続を望んでおり、したがって、民間委託に反対であることが明らかになった。また、欠真間の民間委託は、南行徳地域で公立認可保育園が実質的になくなることを意味しており、南行徳地域での今後の保育園選択肢が減ることが危惧されている。委託に反対する人は、保育士の入れ替えへの不満が大きく、民間になるとベテラン保育士の数が減ること、保育士の入れ替わりが激しくなることや、運営法人が今の段階でわからないことを反対理由として挙げている。

民間委託を受け入れる条件として、在園児全員卒園まで延期する、もしくは保護者の理解が得られるまで延期する、という意見が多い。「信頼できる民間委託」に必要なこととして、保護者と法人、および市との信頼関係を挙げている。現状では保護者と市の信頼関係さえ不十分で、新たな法人との信頼関係構築は保護者に大きな負担を強いることになると言える。

自由記述の論旨として、南行徳地域の公立園の意義や存続の要望が多数示されており、民間園経験者による保育の質低下や保育士レベル低下を問題視する声や、法人選定のリスクなどが挙がっていた。1 年前のアンケートでも出ていた意見として、民間委託の必要性や、コスト削減手段としての民間委託に対する疑問が述べられた。

前回アンケート（昨年 11 月）と比較すると、回収率が低下したものの、現状の保育環境継続を望む割合が増加しており、民間委託に反対の割合も増加している。反対理由として、ベテラン保育士の減少を挙げる声が、前回よりかなり増加していることも特徴的である。

#### < 協議会開催による理解度の変化について >

理解は進まなかった 71%、わからない 17%、理解が進んだ 10%であった。7 割以上の保護者は、協議会が行われても、民間委託への理解は進まなかったと感じている。

#### < 欠真間民営化による南行徳の保育環境への影響 >

欠真間保育園が民営化されることによる影響について、保育園の選択肢が減る 73%、わ

からない 12%、特に影響はない 8%、保育園の選択肢が増える 3%であった。7 割以上の保護者が、欠真間が民間委託になれば公立園を選ばず、保育園選択肢が減ると考えている。

#### < 現状の保育環境継続について >

公立保育園に入園したのだから同じ環境で卒園させたいという意見に対して、そう思う 88%、どちらかといえばそう思う 12%と、全回答者が今の保育環境継続を希望している。2006 年 11 月に行った前回アンケートより、さらに多くの保護者が現状維持を望んでいる。

#### < 民間委託について >

反対 49%、どちらかという反対 37%で、保護者の 9 割弱が反対している。よくわからないと答えた人が 7%、賛成・どちらかという賛成と答えた人が 7%であった。約 1 年前のアンケートでは 7 割が反対であり、1 年前より多くの保護者が「反対」と考えている。

#### < 賛成理由について >

「運営する法人の保育方針や意気込みに期待したい」という回答が 75%と最も多い。次に、「委託された二園で問題がなさそうだから」「市の決定なので反対してもしようがない」「預かってもらえるだけで十分ありがたい」という消極的な回答が 50%を占める。

#### < 反対理由について >

回答者の 92%が「保育士全員が入れ替えになる」という理由を挙げており、次に、「ベテラン保育士の数が減るから」86%、「保育士の入れ替わりが激しくなるのが心配だから」80%、「どんな法人が運営するのかわからない」75%、「公立に入園したのだから、今のままで継続すべき」71%、が挙げられている。「ベテラン保育士の数が減るから」は前回アンケート（67%）より 2 割も増加しており、協議会で法人が雇用する保育士の条件が明記されたことで、民間委託によって保育士の経験年数 6 年以上の割合が、現状の 100%から 3 分の 1 になることに大きな不安を感じていると言える。

#### < 民間委託を受け入れる条件 >

「在園児全員が卒業まで委託時期を延期」が 65%で最も多く、入園当初と変わらない環境で卒園させたいと願う保護者が多い。次に多いのは、「保護者の理解が得られるまで委託時期を延期」である。「保護者（代表）が法人選定に関わる」29%、「どんな条件であっても民間委託は受け入れられない」37%は、前回アンケートより増加している。

#### < 信頼できる民間委託に必要なこと >

「法人と保護者の信頼関係」が 63%で最も多く、「市と保護者の信頼関係」「信頼できる

法人の選定」と答えたのは 53%であった。「市の保護者に歩み寄る姿勢」も 46%見られた。  
知らない法人といちから信頼関係を構築するのはリスクや負担が大きすぎると思われる。

< 市川市の保育園民間委託に関する自由回答 >

わざわざ公立園を選んで入園したことや南行徳地域の公立園を存続させることに対する要望などが多く記述されていた。また、民間委託の必要性や時期に対して疑問を投げかける意見や、コスト削減方法の 1 つとして保育園を民間委託することに対する疑問や不満、法人保育園を経験した人から保育の質低下や保育士のレベル低下とそれに伴う保護者や子どものダメージをどう防ぐのか、法人選定および法そのもののリスクなどが述べられていた。その他に、協議会や市の民間委託の方針への不満、委託の話が起こったことで保護者間の軋轢が生じたなど保護者のデメリットに対する不満の声が挙がっていた。

## アンケート集計結果 2007 年 10 月 28 日集計

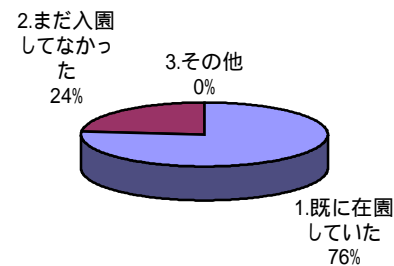
## Q1. 昨年 11 月アンケート実施時の在園の有無

2006 年 11 月時点で、あなたのお子さんは、欠真間保育園に在園していましたか？

## Q1 2006年11月時点の在園の有無

	n=59	
1.既に在園していた	45	76%
2.まだ入園してなかった	14	24%
3.その他	0	0%
総計	59	100%

2006年11月時点の在園の有無



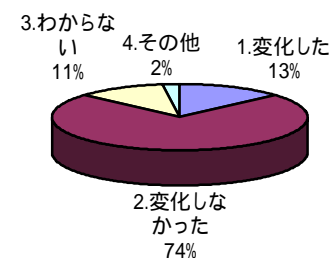
## Q2. 昨年 11 月からの気持ちの変化

Q1.で、「既に在園していた」と答えた方にお尋ねします。1年前と比べて、民間委託に対する気持ちは変化しましたか、変化しませんでしたか？変化した人は、どのように変わったか、についてもお答えください。

## Q2 1年前からの気持ちの変化

	n=45	
1.変化した	6	13%
2.変化しなかった	33	73%
3.わからない	5	11%
4.その他	1	2%
総計	45	100%

1年前からの気持ちの変化（在園者対象）



## Q2-1. 変化の内容

## Q2-1 変化の内容 &lt; 気持ちが変化した人のみ &gt;

	n=6	
1.賛成から反対に変化	1	17%
2.反対から賛成に変化	2	33%
3.その他	3	50%
総計	6	100%

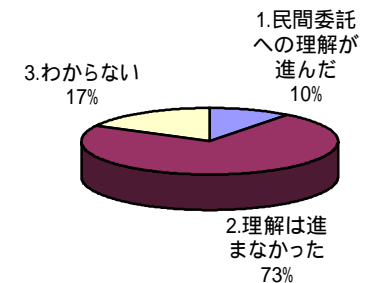
## Q3. 協議会開催による理解度の変化

今年 4 月から開催されてきた協議会により、欠真間保育園の民間委託に関して、あなた自身は理解が進みましたか？

## Q3 協議会開催による理解度の変化

	n=59	
1.民間委託への理解が進んだ	6	10%
2.理解は進まなかった	42	71%
3.わからない	10	17%
無記入	1	2%
総計	59	100%

協議会による理解度の変化



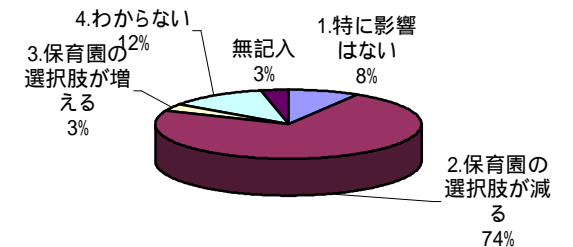
## Q4. 民間委託による南行徳地域の保育環境への影響

南行徳駅近辺では公立認可保育園が少ない状況です(塩浜・香取保育園は駅から遠いため)。欠真間保育園が民営化されることは、「南行徳エリアで保育園を選ぶときの選択肢」に、どのような影響を与えますか？

## Q4 民営化による南行徳の保育環境への影響

	n=59	
1.特に影響はない	5	8%
2.保育園の選択肢が減る	43	73%
3.保育園の選択肢が増える	2	3%
4.わからない	7	12%
無記入	2	3%
総計	59	100%

民営化による南行徳地域の保育環境への影響



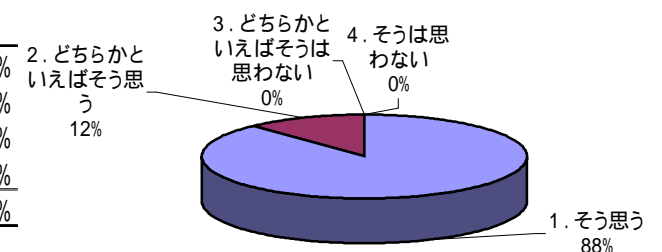
## Q5. 現状の保育環境継続について

「公立の欠真間保育園を選んで入園したのだから、今のまま、環境（保育方針・保育士等）を変えずに卒園させたい」と思いますか？あなたの考えに近いほうにをつけてください。

## Q5 現状の保育環境を継続したいか

	n=59	
1. そう思う	52	88%
2. どちらかといえばそう思う	7	12%
3. どちらかといえばそうは思わない	0	0%
4. そうは思わない	0	0%
総計	59	100%

今のまま環境を変えず卒園させたいか



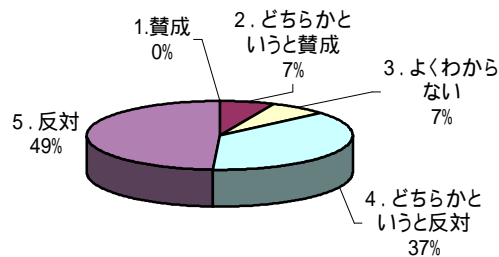
Q6 . 民間委託について

欠真間保育園の民間委託に関して、あなたの考えに近いものに をつけてください。

Q6 民間委託について

	n=59	
1. 賛成	0	0%
2. どちらかという賛成	4	7%
3. よくわからない	4	7%
4. どちらかという反対	22	37%
5. 反対	29	49%
総計	59	100%

欠真間保育園の民間委託について

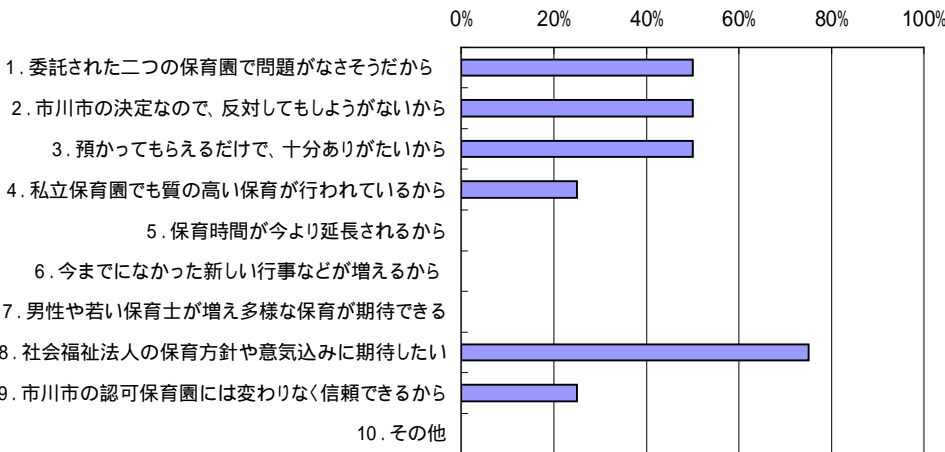


< Q6.で 賛成・どちらかという賛成 と答えた方のみ回答 >

Q6 - 1 . あなたの考えに近い項目すべてに をつけてください。( 複数回答可 )

	n=4	
1. 委託された二つの保育園で問題がなさそうだから	2	50%
2. 市川市の決定なので、反対してもしょうがないから	2	50%
3. 預かってもらえるだけで、十分ありがたいから	2	50%
4. 私立保育園でも質の高い保育が行われているから	1	25%
5. 保育時間が今より延長されるから	0	0%
6. 今までになかった新しい行事などが増えるから	0	0%
7. 男性や若い保育士が増え多様な保育が期待できる	0	0%
8. 社会福祉法人の保育方針や意気込みに期待したい	3	75%
9. 市川市の認可保育園には変わりなく信頼できるから	1	25%
10. その他	0	0%

民間委託に賛成の理由 < 賛成の人のみ > 母数 n = 4



< Q6.で 反対・どちらかという反対 と答えた方のみ回答 >

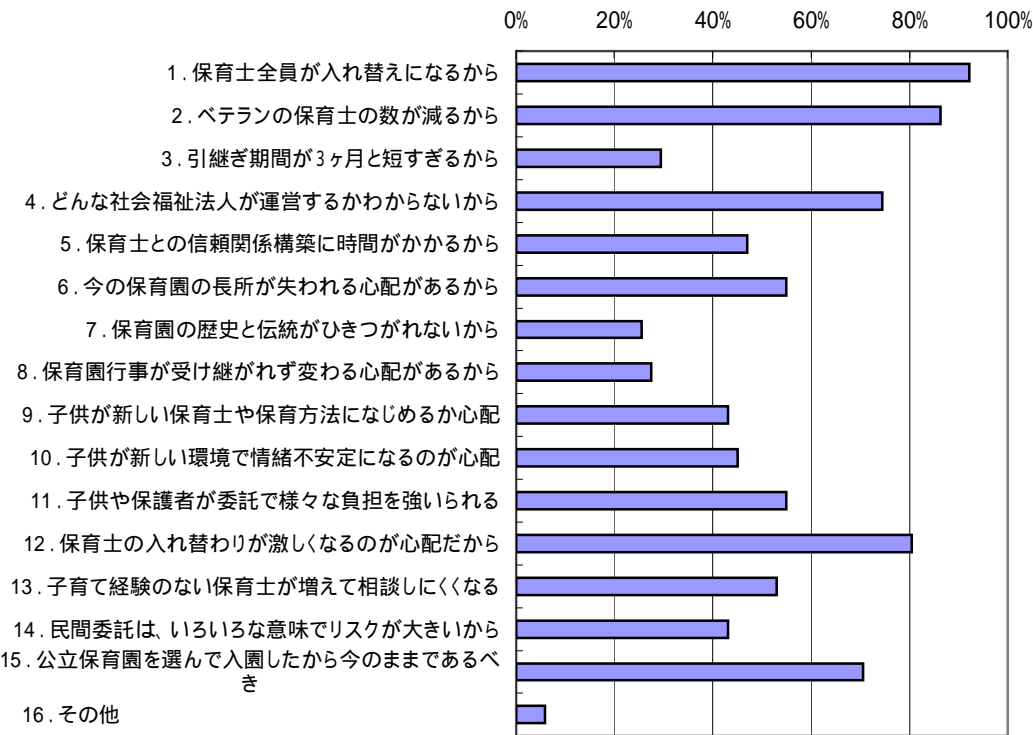
Q6 - 2 . あなたの考えに近い項目すべてに をつけてください。( 複数回答可 )

Q6 2 民間委託の反対理由 < 反対・どちらかという反対の回答者

	n=51	
1. 保育士全員が入れ替えになるから	47	92%
2. ベテランの保育士の数が減るから	44	86%
3. 引継ぎ期間が3ヶ月と短すぎるから	15	29%
4. どんな社会福祉法人が運営するかわからないから	38	75%
5. 保育士との信頼関係構築に時間がかかるから	24	47%
6. 今の保育園の長所が失われる心配があるから	28	55%
7. 保育園の歴史と伝統がひきつがれないから	13	25%
8. 保育園行事が受け継がれず変わる心配があるから	14	27%
9. 子供が新しい保育士や保育方法になじめるか心配	22	43%
10. 子供が新しい環境で情緒不安定になるのが心配	23	45%
11. 子供や保護者が委託で様々な負担を強いられる	28	55%
12. 保育士の入れ替わりが激しくなるのが心配だから	41	80%
13. 子育て経験のない保育士が増えて相談しにくくなる	27	53%
14. 民間委託は、いろいろな意味でリスクが大きいから	22	43%
15. 公立保育園を選んで入園したから今のままであるべき	36	71%
16. その他	3	6%

民間委託に反対の理由 < 反対の人のみ >

母数 n = 51





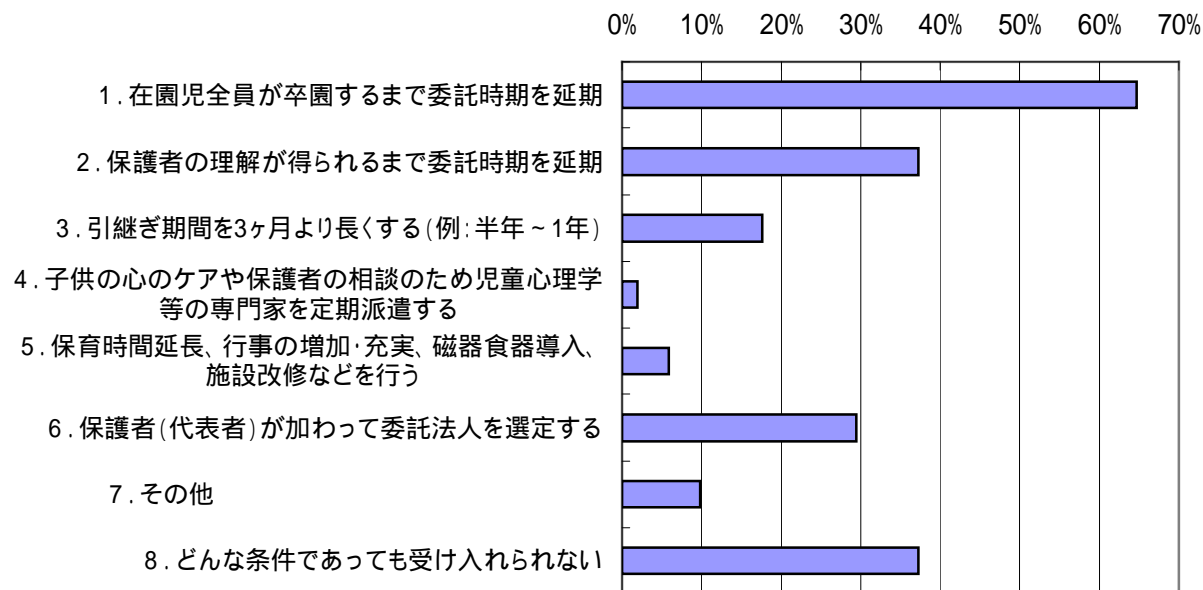
## &lt; Q6.で 反対・どちらかというのと反対 と答えた方のみ回答 &gt;

Q6 - 3. どのような条件があれば民間委託を受け入れられるかについて、あなたの考えに近いものに をつけてください。(複数回答可)

## Q6 3 民間委託を受け入れる条件

	n=51	
1. 在園児全員が卒園するまで委託時期を延期	33	65%
2. 保護者の理解が得られるまで委託時期を延期	19	37%
3. 引継ぎ期間を3ヶ月より長くする(例:半年~1年)	9	18%
4. 子供の心のケアや保護者の相談のため児童心理学等の専門家を定期派遣する	1	2%
5. 保育時間延長、行事の増加・充実、磁器食器導入、施設改修などを行う	3	6%
6. 保護者(代表者)が加わって委託法人を選定する	15	29%
7. その他	5	10%
8. どんな条件であっても受け入れられない	19	37%

民間委託を受け入れる条件 &lt; 反対の人のみ &gt; 母数 n = 51

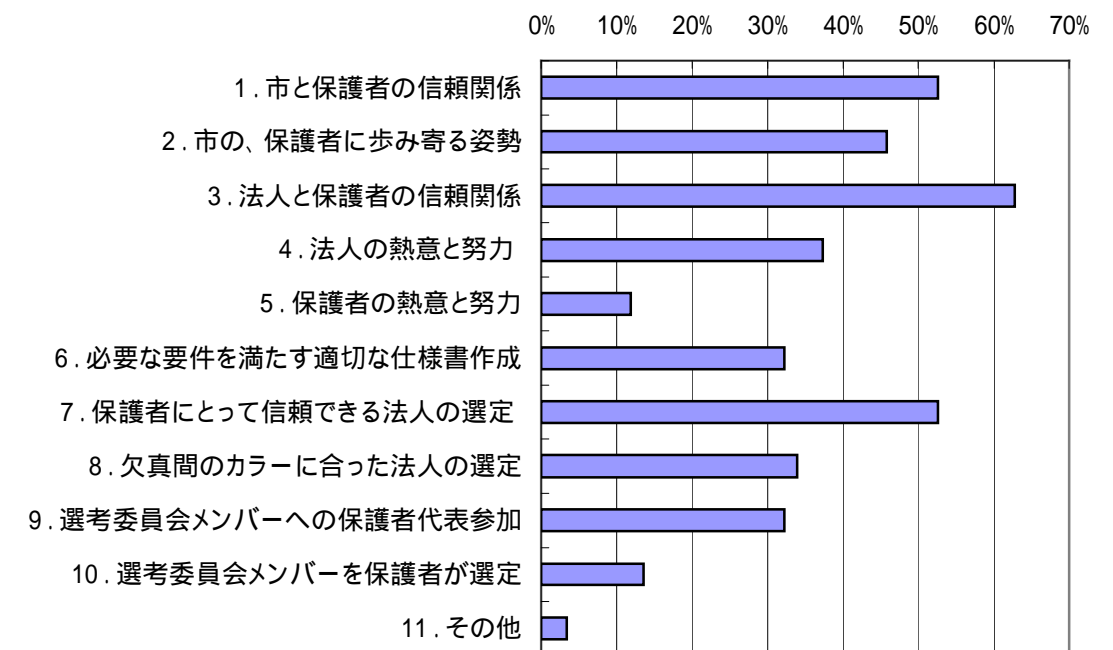


## Q7. 信頼できる保育園民間委託を実施するには、何が必要だと思われますか？(複数回答可)

## Q7 信頼できる民間委託に必要なこと

	n=59	
1. 市と保護者の信頼関係	31	53%
2. 市の、保護者に歩み寄る姿勢	27	46%
3. 法人と保護者の信頼関係	37	63%
4. 法人の熱意と努力	22	37%
5. 保護者の熱意と努力	7	12%
6. 必要な要件を満たす適切な仕様書作成	19	32%
7. 保護者にとって信頼できる法人の選定	31	53%
8. 欠真間のカラーに合った法人の選定	20	34%
9. 選考委員会メンバーへの保護者代表参加	19	32%
10. 選考委員会メンバーを保護者が選定	8	14%
11. その他	2	3%

信頼できる保育園の民間委託に必要なこと

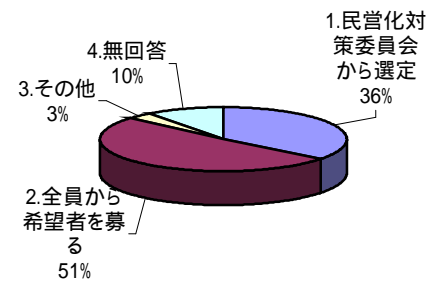


Q8．法人を選考する委員会に保護者代表が参加する場合、どのように選ぶのがいいですか？

Q8．選考委員会に参加する保護者の選び方

	n=59	
1.民営化対策委員会から選定	21	36%
2.全員から希望者を募る	30	51%
3.その他	2	3%
4.無回答	6	10%
総計	59	100%

選考委員会に参加する保護者の選び方



Q9．市川市の保育園民間委託化に対するご意見（自由回答）

（ ）内は、在園児クラス（き兄弟在園者は下のクラス）・整理番号を示す。

#### 南行徳地域の公立園存続の要望

- ・南行徳地区に公立保育園がなくなってしまうのは問題だと思います。私立が全て良くないとは言えないが、経験上、私立保育園のイメージは良くないので。今現在、公立があっても、私立がいまひとつ信頼できない状態で委託されたら、どうになってしまうか不安に感じます。(3歳児クラス・29)
- ・もう一度初心に戻って、決定した施策をゼロに戻す勇気を持っていただきたい。南行徳エリアに欠真間以外に信頼できる保育園がほとんどないという状況が改善されない限り、欠真間の民間委託の断行はあり得ない。協議会の理解度アンケートの理解度の低さが、何より全てを物語っている。どうか私たちの声を聞いて下さい！(3歳児クラス・9)
- ・公立と民営にはそれぞれ一長一短がある。民営はフレキシブルであるかわりに、経験の浅い保育士が増えるなど、子供に対するリスクが大きい。公立と民営は両方共存すべき。欠真間が民託されると南行徳周辺では公立の選択肢が無くなる（南行徳周辺の民間園では様々な問題が起こっている）。欠真間こそ公立の基幹園とすべき。(1歳児クラス・5)
- ・公立を希望したということはそれなりの理由があってです。（園庭があって安心、保育士の勤務継続の安定。。）保育園を選ぶ際、民間を希望することもできるはずですが。それを公立に！！と思うのだから、公立を存続させて欲しいです。これからの市川市を担う子ども達を犠牲にしてほしくないです。(0歳児クラス・45)
- ・市の理解度アンケートにも書きましたが、自分で視察し、情報収集して選んだ今の園が別物に変わるの、は、「選択の自由」の侵害に他ならないと思います。(1歳児クラス・38)
- ・民間へ委託することが必ずしも良い方向へ行くとは思えません（他の市民のため、市全体のためと言っても）。委託の話があがった後に入園した人は賛成していると思っているのは違うと思います。

保育園に空きがなく、長い間待ってやっと入園することができた人もたくさんいると思います。そういう人は、先々の委託より、今の公立で決めた人もいると思います。(1歳児クラス・31)

- ・1年延期になり協議会にも参加してきましたが、理解度が上がるようになる協議会というより、とりあえず説明してきたからという事実を残すだけのものだったと思います。周辺地域で公立園がなくなるということを住民の方も含めた形で説明もあってもよいのではと思います。（在園している方だけでなく・・・）(1歳児クラス・50)
- ・認可私立は保育の質が非常に悪いです。保育課の方も本当はわかっているはずですが。公立保育園は必要です。(2歳児クラス・10)
- ・「Q6-2.15 公立保育園を選んで入園したのだから、公立のままであるべきである」ので、「Q6-3.1 在園児全員が卒園するまで、委託時期を延期する」というのが、昨年から変わらず思っていることです。「強行」のイメージが強く、民になってしまった場合、卒園時、心底から「ありがとう」と言えるのか・・・言えないかも。(2歳児クラス・24)

#### 民間委託の必要性への疑問

- ・協議会の資料を毎回見ていますが、やっぱり欠真間保育園がどうして民営化されなければいけないの？と思ってしまいます。もっと他のことで経費削減できると思いますが。(2歳児クラス・36)
- ・今、民間委託するメリット、必要性が全く理解できない。市の説明は「決まったことだから進める」と言っているにすぎない。納得できる説明はない。また、市との協議を行ってきたが、公立保育園を民託するデメリットを真剣に考えているのだろうか？考えれば考えるほど、メリットよりデメリットを感じる。子育て支援については保育士を一部異動させて新たに民も入れて推進すればよいと思う。わざわざ公立保育園を民託しなくても手段はあると思う。(2歳児クラス・58)
- ・何度協議会に出席しても、なぜ今か、なぜ欠真間なのか、納得できる理由の説明がない。「サービスの質はあがる」や「保育の質は変わらない」と言うが、変わらない訳がない。一番大切な信頼関係を崩し、一からそれを構築させるといえるのか。そもそも将来のビジョンがない中でスタートさせるというやり方に納得できない。公立の保育園をどのようにしていきたいのか全く見えないのに「協力して下さい」と言われても無理。今年度に入ってから協議会も結局昨年同様、一方的な説明のみであり、保護者の意向は聞かない様子。歩み寄りなどできない。耐震工事も未だ終わらず、他にすべき事があるはずでは？未来の市川市をつくっていく大切な子ども達が犠牲になるのか？(4歳児クラス・48)

#### コスト削減のための保育園委託への疑問

- ・コスト削減するなら、保育面より先に削るべきところがあるのでは？いつも思います。将来を担う子ども達のためなので、保育や教育予算を削減するのは反対です。少子化対策をどうしようか叫ばれているのに逆行することがされているように思えます。土曜日はなかなか参加が厳しく協議会に出席できなくて申し訳ありません。(0歳児クラス・13)

- ・保育園民営化で財源の改善をする前に他に経費削減してその分を子育て支援にまわすことをしているのか？同じ子どもを育てるということに関しては、在宅していて育児を行うのも仕事を持って育児を行っているのも同じではないか？保育園にかかる予算（経費）だけでは全体のどの部分と比較しているのかがよく見えない。(2歳児クラス・42)
- ・行政は財政再建の一環として民営化を推進しようとしているようだが、最近の住民税の負担増や人口の多い船橋市より高い市川市長の報酬額などを考えると納得できない。効率化の元に子供へ目が届かなくなることが心配だし、憤りを感じる。(3歳児クラス・8)

### 保育の質低下

- ・民間委託＝コスト削減、コストを安くするために保育士の人件費や労働条件を引き下げようになり、その結果長年勤める保育士の数は減ることが目に見えています。保育の専門性、質を守るためには経験豊富な保育士が必要です。些細な子どもたちのサインを見落とさない、資格だけではなく、マニュアルだけではできない豊かな経験の保育士の数が減っては、保育の質が低下することは避けられないと思います。子どもや保護者にとっても若い保育士、経験ある保育士などバランスのとれた保育士集団が必要です。子どもたちの育ちを確かにしていける公立保育園を私たちから取り上げないで下さい。そして、民間委託がなければ受けなくていいストレスを我が子たちに味わわせないで下さい。(0歳児クラス・28)
- ・市の担当者に説明を受けても、目的が何か理解できない。民間委託をしても、子供達にプラスになる事が一つもない事に不安を感じています。運動会で、参加のプレゼントをもらい、うれしそうにしている子供達の顔を見ていると保育園を取り上げないで欲しいと思う。欠真間では、手作りのプレゼントがただで親以上の事をしてもらっている。社会福祉法人では（金を出して購入）買ったものをあげていると聞いた。先生方の愛に育まれていると感じられる公立保育園が一番いいです。現状のままにしておいて欲しい。軽視されているのが残念でしかたない。(1歳児クラス・4)
- ・理解度が低く、意見が的確・適当かは定かではないのですが、子どもは新しい環境を強いられれば、そこで頑張って順応し成長してほしいと思っているので、できれば今の環境が変わらないのが一番ですが、民間になってしまった場合は、親子でなじむ努力も必要と考えています。ただ、民間委託後、若い先生が増えたり、度々先生が変わってしまうようなことがあると、子どもがいくら慣れたところできりが無いし、心も不安定な状態が続くそうなので、子どもが安心して過ごせる環境の保証はしていただきたいのが前提です。(0歳児クラス・55)

### 法人選定のリスク

- ・どのような法人に委託されるかで今後の欠真間保育園が大きく変わると思います。民間委託が逃られないのなら、保護者の納得する法人を選んでほしいです。(0歳児クラス・56)
- ・以前私立の保育園だったときに、若い保母の対応や口のきき方にとても傷つきました。私自身も若く、自分が悪いのでは、子どもがおかしいのでは、と不安だったことを思い出します。そのような

お母さんがいなくなるよう、万全の体制で委託（するならですが）をしてほしいです。また、法人の理事長や幹部にあたる方々に、その法人の考え方があり、古い（歴史のある）法人だったがために、今のお母さん方に合わないと感じたこともあったので、欠真間に適した法人を選んでもらいたいです。(4歳児クラス・51)

### その他(協議会、市の方針への不満、保護者の負担など)

- ・これまで協議会に数回参加させていただきましたが、保護者の方からは「保育園の民間委託は理解できません」「在園児が卒園するまで延期してほしい」「地域の基幹園である欠真間保育園を今のまま存続してほしい」といった声ばかりが聞こえてきました。それでも、市の担当の方々は「変更はできません」「どうか理解してほしい」と言って、その一点ばりです。これは、本当に協議会なのでしょうか？市は、ただ住民の状況も理解しないまま自分たちでコマを投げるように勝手に決めてしまったことをみんなに押し付けているだけです。たとえば、自分の子どもが、自分が欠真間の保護者と同じ立場に立ったときも同じような件を果たして言えるのでしょうか？民間委託をしても何も変わりません、むしろ環境はよくなる、と本当に言えるのでしょうか？これは、まるで自分の子どもを戦場に送り出すことなく、アメリカの議員たちが多くの若者を戦場にどんどん送り出しているようなことと似ていませんか？自分たちは傷つくことなく、他人に犠牲を払えと言っているわけです。このまま、この無意味な施策が進められるようであれば、市に対して税金を払いたくありません。(1歳児クラス・59)
- ・正直、協議会に参加して、昨年より詳しく説明していただいたが、納得するにはいたりませんでした。(3歳児クラス・47)
- ・これから先、欠真間保育園に限らず、市の保育園を全て委託していこうという考え方に納得できないし、これからの子育てもとても不安。(4歳児クラス・11)
- ・今回の民間委託化によって保護者同士の関係が悪化してしまった。それを市は理解しているのだろうか。仕事、家庭を持つ親が、市の計画のために最大限の努力を強いられており、この計画だけをやっている市の人との違いは歴然である。公立保育園の存在意義について明言されることなく、市の発言にあやふやなものが多く、納得することはできなかった。将来、子供を産み育てる環境がなくなってしまう。(4歳児クラス・12)
- ・民間委託を必要とする園から民営化を進めるべきだと思います。少なくとも欠真間は必要としていないのではないのでしょうか？(0歳児クラス・49)
- ・市は、財政のことばかりに目を向けず、子供、保護者の身になって対応するべき。(5歳児クラス・16)
- ・対策委員会の皆様、ご苦労様です。(5歳児クラス・20)